

日本赤十字社 主催

“LOVE in Action Meeting (LIVE)” が開催されました！



若年層へ献血の大切さを伝え、協力をよびかけるため、2009年に始まった日本赤十字社の献血推進プロジェクト『LOVE in Action』。6月14日の『世界献血者デー』を盛り上げるべく、2016年で7回目となる『LOVE in Action Meeting (LIVE)』が6月13日、東京国際フォーラムにて開催されました。

プロジェクトリーダーの山本シュウさんと、フリーアナウンサーの川田裕美さんが、MCとして登場。同郷である二人の息の合った進行で会場が盛り上がる中、本プロジェクトに賛同したアーティストによるスペシャルパフォーマンスとメッセージが届けられ、多くの方に献血の大切さを考えてもらうきっかけとなる1日となりました。



昨年に続いて2回目の出演となった、ボーカル&ダンスグループ「Da-iCE」。トップバッターにふさわしい見事なパフォーマンスで、会場を盛り上げました。



人気ガールズバンド「Silent Siren」。ドラム・ひなんちゅさんは「今日はライブを楽しんで、合間に献血の知識を学んで、自分のアクションや熱い気持ちを家族や友達に繋いでみんなて『親戚』になっていきましょう」と観客に向け、献血への協力を呼びかけました。



輸血経験者の声



ゲストとして登場した、輸血経験者の友寄蓮（ともよせ れん）さん。献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちと、献血の重要性を訴える手紙を朗読しました。

氣志團



初登場の「ナオト・インティライミ」さん。平成28年はたちの献血キャンペーンソングである『未来へ』を温かく包み込む歌声で歌い上げた他、熱気にあふれるパフォーマンスで大いに会場を魅了し、トリを飾りました。

2016年にメジャーデビュー15周年を迎えた「氣志團」。綾小路翔さんのお父さんも輸血で助けられた経験があり、「これからも献血に興味をもってほしい。俺達の未来は何も不安はないと思っているけど、日本をよろしく！」と、熱いメッセージを送りました。

詳しいライブレポートはコチラ！



<http://ken-love.jp/report2016/>